

進路だより

令和7年5月19日
京都市立東総合支援学校
進路指導担当
NO.1

新緑が目にしみて青葉若葉がさわやかな季節となりました。ゴールデンウィークが過ぎ、新生活にも慣れてきたこの時期、気持ちの緩みや疲れが出始める頃かもしれません。生活のリズムを整え、それぞれ自分のペースを大切にしながら、楽しい学校生活を過ごせることを願っています。

さて、今年も「進路だより」を全学部みなさんにお届けします。児童生徒の皆さんが保護者の方と共に進路を考えると、役立つことを心から願って作成してまいります。一年間よろしくお願いいたします。

進路担当紹介

今年度の進路担当は、藤川（進路指導主事）
糸川・飯田・武内 の4名になりました。
見学・実習・地域実践等を担当いたします。
どうぞよろしくお願いいたします。



武内 泰彦
進路担当

飯田 圭亮
進路担当

糸川 一恵
進路担当

藤川 知弘
進路指導主事

進路担当はこんなことをしています

誰でも「どのようにして生きていこうか」と考えます。その「生き方」を一緒に考えていくのが進路担当の仕事です。高等部の活動ばかりがどうしても目立ってしまいがちですが、「生き方を考える」のは高等部ばかりではありません。学部に関係なく担任を通じてのご相談をお待ちしています。

☆施設見学

・高等部個別の施設見学

※原則本人と保護者が一緒に参加します

生き方探究
チャレンジ体験
(中学部2年)

職場開拓

☆福祉体験実習

☆産業現場等体験実習

・高等部が個別で行います

進路説明会

(小学部)(中学部)(高等部)

地域実践

進路学習

☆各事業所や関係機関との連携

- ・区役所 障害保健福祉課
- ・地域生活支援センター
- ・職業相談室・職業センター
- ・京都障害者就業・生活支援センターなど

卒業生の
アフターケア

☆進路相談

- ・高等部2、3年キャリアカウンセリング
- ・高等部3年個別進路相談（前期・後期）
- ・高等部2年個別進路相談（年度末）

進路先にはどんなところがあるの？

進路の選択肢は大きく分けて下記のものが挙げられます。

就労継続支援事業所で力をつけてから企業に就労する方もおられるので、**訓練系**という見方もできます。



就業系

就労継続支援

B型事業所

支援を受けながら自分のペースで働きます。仕事なので工賃が出ます。(全国平均月約1万6千円)

就労継続支援

A型事業所

雇用契約を結び、一般企業に近い形で働きます。B型より作業の質や給料は高くなります。

企業就労

会社の一員として周囲と同じ責任と役割が求められます。継続して働ける意志と体力が必要です。



訓練系

障害者高等技術 専門学校

1年以内に企業就労を目指して訓練します。実践的な訓練や社会人としての基礎力を身につけます。

就労移行支援事業所

2年以内に就労を目指して訓練します。実習や講義を行い、職業スキルや社会スキルを学びます。

自立訓練(生活訓練)

2年間にわたり生活能力の維持、向上のために支援や訓練を受けながら活動します。



日中活動系

生活介護事業所

日常生活の支援を受けながら自分のペースで活動します。軽作業や余暇活動などを行います。

在宅

日中も自宅を中心に過ごします。療養やリハビリ、就労など過ごし方は様々です。



生活の場

共同生活援助 (グループホーム)

就労と生活リズム・買い物・生活費の管理など、日常生活の援助や相談を受けながら生活します。

入所施設

施設内で、食事・排せつ・入浴の介護、相談や日常生活の援助等を受けながら生活します。

短期入所

(ショートステイ)

自宅で生活している人が、一時的に入所して介護・支援を受けることができる施設です。

そのほかにも、利用できる社会資源はたくさんあります。

何をどのように組み合わせればより良い生活が実現できるのか、一緒に考えていきましょう。